

# 事業性評価に基づく取組み

## 1. 事業性評価にかかる基本的な考え方

当社グループは金融仲介機能の質の向上と地方創生への更なる貢献を図るため、「コンサルティング・ファースト」を行動指針に掲げてお取引先の事業性評価や課題解決に積極的に取り組んでまいります。

### ▶行動指針：コンサルティング・ファースト

全てのお客さまに対し、まずコンサルティングから入ることを徹底します。お取引先の潜在的ニーズを把握し、ニーズに合った提案でアプローチするサイクルを繰り返し回すことで、情報を蓄積しつつお取引先と強固なリレーションを構築します。

#### ●事業性評価の取組みの概要

##### ① 目利き力の発揮（事業性評価）

地域経済や各業界の動向を踏まえ、お取引先との強固なリレーションを通じた財務などの定量面および事業の持続可能性や成長性の理解に基づき、お取引先が抱える経営課題等を共有します。



##### ② 事業性評価に基づくお取引先への最適なソリューション（課題解決）の提案・実行支援

共有した経営課題等の解決に向けて、広域金融グループが持つ情報・ノウハウ、および外部専門機関等の知見を活かして、お取引先に応じた最適なソリューションの提案・実行支援により、お取引先の競合優位性の確立・強化、労働生産性向上等に貢献していきます。

## 2. 事業性評価体制の強化

事業性評価体制を強化するため、平成28年1月の以下の組織改編を実施しました。

### ○融資機能とソリューション機能の統合

・山口銀行、もみじ銀行、北九州銀行において、融資機能とソリューション機能を融合し、「事業性評価部」を設置。

財務データや担保・保証に必要以上に依存することなく、様々なライフステージにあるお取引先の事業内容や成長可能性をより正確に理解し、円滑な金融機能と共に適切かつ迅速なソリューションを提案します。

### ○お取引先に近い場所に銀行本部機能を設置

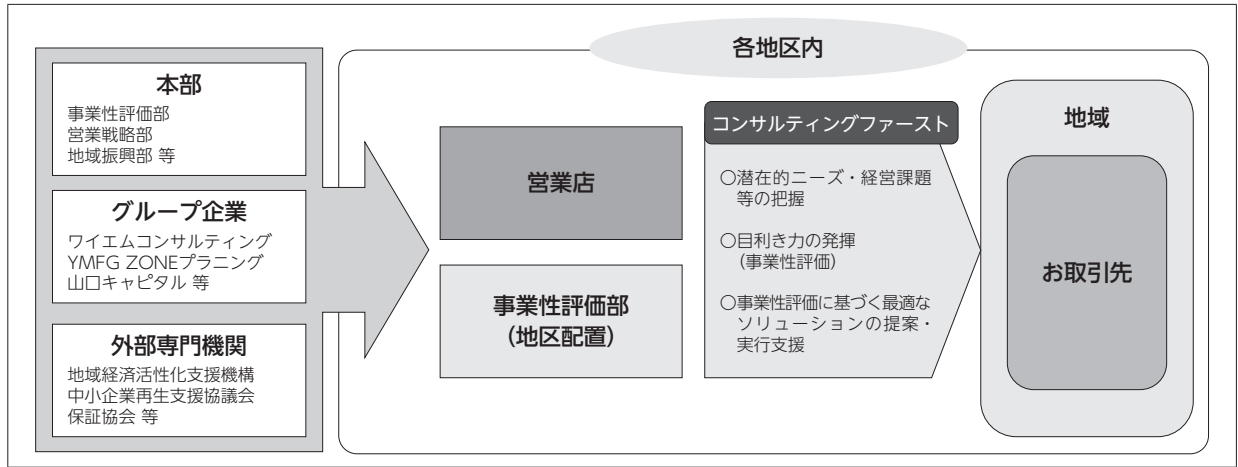
・銀行本部の事業性評価実践機能を含むソリューション推進機能をお客様の直接的な接点である地区に配置。

現場により近い本部体制にすることにより、持続可能性や成長性を含むお取引先の事業実態をより正確に把握し、事業性評価に基づく金融機能発揮とソリューション提案のスピードと実効性を強化します。

### ○持株会社による事業性評価機能の強化

・山口フィナンシャルグループにおいて、グループ内銀行における融資関連の企画・統括機能および産業調査機能を移管し、「事業性評価部」を設置。

事業性評価の基礎となる産業別・業種別動向分析等でグループ内銀行の事業性評価実践を支援すると共に、融資戦略と営業戦略を融合したグループ全体の事業性評価に関する企画・統括を行います。



## 3. 事業性評価に基づく取組み

平成27年度の事業性評価に基づく主な取組みは以下のとおりです。

事業性評価の取組み	成長支援
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 日立製作所、YMFG ZONEプランニングとの包括連携協定                     <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 山口県および周辺地域における鉄道車両製造関連企業に対する事業性評価と金融支援・事業継続支援</li> </ul> </li> <li>● 企業調査レポートの作成による事業性評価の強化</li> <li>● 企業診断力養成講座、業種別事業性評価セミナーの開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 地方創生ビジネスマッチング（山口県萩市で開催）                     <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 山口県長北地区の市長および企業様に出展いただき、グループ3行の支店長約300名が出席企業の新たなビジネスチャンスの創造や経営課題の解決等を実施</li> </ul> </li> <li>● ビジネスマッチングによるお取引先支援                     <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 自動車メーカー等と連携した「仕入れニーズ発信型ビジネスマッチング」によるお取引先支援</li> </ul> </li> <li>● やまぎん「食」のコラボグランプリの開催</li> <li>● もみじ産学官連携シーズマッチング会の開催</li> <li>● 国立大学法人山口大学および山口県との連携による地域企業に対する成長支援</li> <li>● 国立大学法人広島大学との包括的連携協力に関する協定書の締結</li> <li>● 「やまぐち夢づくり産業支援ファンド」による支援</li> <li>● 「トリプルアキセル成長支援ファンド」による支援</li> <li>● 「やまぎん知財評価融資制度」による支援</li> <li>● 「広島県中小企業技術・経営力評価制度」を活用した支援</li> <li>● 福岡県信用保証協会との単独提携商品「ひまわりNEXT」の取扱開始</li> <li>● お取引先の海外ビジネスを支援する「タイパーツ建長期固定金利型クロスボーダーローン」の実行</li> <li>● 山口FG海外ビジネスセミナーの開催</li> <li>● お取引先の成長支援に向けた外部専門機関との連携</li> </ul>
<h4>創業支援</h4> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 「女性創業応援やまぐち倶」の設立</li> <li>● 日本初の銀行出資によるクラウドファンディング運営会社「山口ソーシャルファイナンス倶」の設立</li> <li>● 女性の創業を支援する「もみじ女性活躍応援融資～イロハモミジ～」の取扱開始</li> <li>● 日本政策金融公庫、福岡県信用保証協会およびワイエムコンサルティングによる創業者および第2創業者支援に関する業務提携</li> <li>● 女性のための起業セミナー、「I創業セミナー、創業スタートアップセミナー」の開催</li> </ul>	
<h4>再生支援</h4> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 中小企業再生支援協議会等と連携した支援</li> <li>● ワイエムコンサルティングによる経営改善計画策定支援</li> <li>● M&amp;A支援、事業承継支援</li> </ul>	

4. 主要計数

平成27年度における事業性評価に基づく取組みに関する主要計数は以下のとおりです。

(1) 創業支援への取組み状況

	平成27年度 (3行合算)	平成27年度上期				平成27年度下期				
		山口銀行	もみじ銀行	北九州銀行	小計 (3行合算)	山口銀行	もみじ銀行	北九州銀行	小計 (3行合算)	
創業・新事業支援融資	389件	64件	79件	19件	162件	62件	138件	27件	227件	
	金額	1,932百万円	244百万円	376百万円	170百万円	790百万円	167百万円	603百万円	372百万円	1,142百万円

(2) 成長支援への取組み状況

	平成27年度 (3行合算)	平成27年度上期				平成27年度下期				
		山口銀行	もみじ銀行	北九州銀行	小計 (3行合算)	山口銀行	もみじ銀行	北九州銀行	小計 (3行合算)	
ビジネスマッチング	成約件数	1,412件	315件	242件	227件	784件	77件	325件	226件	628件
企業育成ファンドへの出資	出資ファンド数	9件	2件	1件	3件	6件	1件	0件	2件	3件
	出資金額	330百万円	207百万円	45百万円	23百万円	275百万円	50百万円	0百万円	5百万円	55百万円

(3) 経営者保証に関するガイドラインへの取組み状況

	平成27年度 (3行合算)	平成27年度上期				平成27年度下期			
		山口銀行	もみじ銀行	北九州銀行	小計 (3行合算)	山口銀行	もみじ銀行	北九州銀行	小計 (3行合算)
(1) 中小企業者に対する融資における保証契約のうち(保証契約ベース)									
①新規に保証契約を締結しなかった件数	323件	49件	51件	34件	134件	50件	70件	69件	189件
②保証契約を変更した件数	18件	1件	2件	7件	10件	3件	0件	5件	8件
③保証契約を解除した件数	107件	10件	15件	18件	43件	29件	15件	20件	64件
(2) 中小企業者に対する新規融資実行における保証人徴求状況(貸出件数ベース)									
①新規無保証件数(a)	7,663件	1,199件	1,539件	737件	3,475件	1,352件	1,994件	842件	4,188件
②新規実行件数(b)	42,497件	6,509件	10,822件	3,505件	20,836件	6,983件	11,010件	3,668件	21,661件
③無保証にて融資実行した割合(a/b)	18.0%	18.4%	14.2%	21.0%	16.7%	19.4%	18.1%	23.0%	19.3%

(4) 再生支援

	平成27年度 (3行合算)	平成27年度上期				平成27年度下期				
		山口銀行	もみじ銀行	北九州銀行	小計 (3行合算)	山口銀行	もみじ銀行	北九州銀行	小計 (3行合算)	
① 経営改善計画支援取組み率	6.9%	6.1%	8.3%	5.0%	6.9%	5.7%	8.6%	4.9%	6.9%	
経営改善支援取組み先数(正常先除く)	2,204先	362先	621先	134先	1,117先	327先	629先	131先	1,087先	
期初債務者数(正常先除く)	31,796先	5,911先	7,462先	2,703先	16,076先	5,687先	7,338先	2,695先	15,720先	
② 再生計画策定率	93.3%	90.9%	98.1%	79.9%	93.6%	87.5%	98.6%	80.9%	93.1%	
再生計画策定先数(正常先除く)	2,057先	329先	609先	107先	1,045先	286先	620先	106先	1,012先	
経営改善支援取組み先数(正常先除く)	2,204先	362先	621先	134先	1,117先	327先	629先	131先	1,087先	
③ ランクアップ率	3.5%	3.6%	2.6%	1.5%	2.8%	4.0%	5.2%	-	4.2%	
ランクアップ先数(正常先除く)	77先	13先	16先	2先	31先	13先	33先	0先	46先	
経営改善支援取組み先数(正常先除く)	2,204先	362先	621先	134先	1,117先	327先	629先	131先	1,087先	
④ 経営改善、事業再生支援										
中小企業再生支援協議会の活用	相談持込件数	19先	4先	7先	1先	12先	6先	1先	0先	7先
事業承継等(※4)	相談受付件数	470先	117先	32先	22先	171先	177先	97先	25先	299先
M&A実績(※5)	成約件数	29先	7先	3先	2先	12先	12先	4先	1先	17先

<計算方法>

経営改善計画支援取組み率=経営改善支援取組み先(※1)数/期初債務者数(正常先除く)

再生計画策定率=再生計画策定先(※2)数/経営改善支援取組み先数(正常先除く)

ランクアップ率=ランクアップ先(※3)数/経営改善支援取組み先数(正常先除く)

※1 経営改善支援取組み先 営業店による経営改善支援先(a)+本部による経営改善支援先(b)

※2 再生計画策定先 (a)、(b)のうち経営改善計画を策定した先

※3 ランクアップ先 経営改善支援取組み先のうち、平成27年9月末の債務者区分が平成27年3月末および平成28年3月末の債務者区分が平成27年9月末と比較して上昇した先

※4 事業承継等 ワイエムコンサルティングへの取次件数

※5 M&A実績 ワイエムコンサルティングにおける成約実績